

平成30年度事業報告書

法人の名称

特定非営利活動法人楽しいスポーツを支援する会

1、 事業の成果

今年度は、引き続き川崎市多摩スポーツセンターでの水泳指導を中心に事業を展開していきました。全体のプログラムには大きな変動はありませんが、職員が一人退職しましたが、アルバイトに経験豊富な方々が入り何とか乗り越えました。本当に助かりました。障がい者のアクアムーブメントの行うことができ、参加者には喜んでいただきました。小学生を対象とした水辺の野外活動は今年度は出来ませんでした。準備は進めています。

2、 事業の内容

上井草スポーツセンター障がい者のアクアムーブメント

日時： 平成31年3月24日(日)

午後12時00分～14時30分 (ミーティング時間含)

場所： 杉並区上井草スポーツセンター

〒167-0023 東京都杉並区上井草3-34-1

☎03-3390-5707

参加者： 5名 自閉症等の障がいのある小学生、高校生、社会人

内容： アクアムーブメント(荒井講師のリード)

12:05 ミーティング及び指導員研修

アクアムーブメントの考え方

12:50 準備体操 (プールサイドにて)

13:05 アクアムーブメント

集団でつなぎ遊び、円陣遊び

13:20 アクアヌードル・フープ・ドッチボールで泳ぎにつなげるムーブメント

13:30 4種目同時指導(クロール・平泳ぎ・背泳ぎ・バタフライ)

25m単位で泳ぐ

13:55 終了

集団遊びで楽しく終了

目的： 杉並区上井草スポーツセンターに障害児のアクアムーブメントの定着

指導員： 講師 1名

指導員 12名

現地ライフガード手伝い 2名

事務局 1名
収支： 収入 98,000円
支出 講師料 7,000円
指導料 24,000円
交通費 指導員 14,400円
2,411円
収支 50,189円

感想： 今回は、会場の関係で3月24日の開催となり、春の行事と重なり参加者が5名と少ない人数の開催でした。そこで、指導員の勉強会を兼ね、順に交代しながら指導を行いました。4種目同時指導という方式で泳法指導も行いました。基本的にはつなぎ遊びや円陣遊びなどを入れ、グループ練習を中心にしながら、泳法練習では個別指導を行いました。参加者は顔を水につけられない人や、バタフライを泳げる人など能力に差がありましたが、指導スタッフが大勢いたので濃い内容のイベントとなりました。

重度障がい者のアクアムーブメント

社会福祉法人インクルふじ運営方針

- 社会の一員として、より多くの人との関わりを大切にする
- 健康・生活・社会面に関するあらゆるハンディーンを、より軽減できるように努力する
- 自己決定、自己選択を重んじ、支援にあたる
- その能力に応じたQOLを高めるために努力する
- これらの考えをより多くの人に伝え、実践していくことにより、社会福祉の啓蒙をする

NPO法人楽しいスポーツを支援する会活動指針

- 健康と感動と幸福感

日時： 令和元年6月27日(木) ①12:55～13:20
②13:45～14:35



会場： 静岡県富士水泳場
〒417-0801 富士市大淵 266
Tel 0545-35-6022

参加者通所施設：

生活介護事業所

「でら〜と」 富士市伝法 86-3 0545-23-1551
「らぽーと」 富士市市淀師 1577-0 0544-26-0090
「あそーと」 富士市伝法 1065-10 0545-52-1123



実際： 溝ノ口駅前(車2台)

午前8:30 JR溝ノ口横 ニッポンレンタカー溝ノ口店

川崎市高津区溝口1-1-30 044-866-2231

「でら〜と」着 10:30

挨拶と施設利用者活動見学・ミーティング・勉強会 午前11:00~12:00

勉強会では、担当スタッフより、ここに通所している人たちの障がいの度合いやその特徴について説明があり、気道切開の人のプール内での注意事項、てんかん発作についての処置と注意場の説明があり、次いで荒井講師よりアクアムーブメントの「ポジショニング」についての説明と、水の中での補助についての説明がありました。

プールに移動する前に参加者と指導員との顔合わせ、一人一人の特徴を施設スタッフから説明を受け注意点の確認をした。「でら〜と」通所者については予めこの準備が出来るが、「らぼ〜と」「あそ〜と」通所者についてはこの情報交換は出来ず、事前の参加者名簿の注意事項の確認のみで実施するしか方法がありませんでした。

利用者昼食開始 11:15~ コーチ昼食 11:20~

プールへ出発 12:00

アクアムーブメントの実際



① 12:55~13:20 「でら〜と」10名

プールに到着後、指導員は更衣室にて更衣後プール内セッティング、参加者はプールサイド側にある競技会時の招集所にて男性は更衣、女性は会議室にて更衣後、シャワーを通過し、プールサイドのマットに集合。プールはダイビングプールを水深120cmに設定し、水温は22.1℃に設定されていました。準備が出来た人から順次入水。荒井講師のリードのもと右回りに移動しながら徐々に水慣れをしていきました。今回は指導員も多くマンツーマン以上の体制が取れていたため、ベテランの指導員がアシスタントにまわることが出来ました。アクアヌードルでのトンネルごっこ、集合しての歌遊びなどを行い、本人の顔色や皮膚の色、動きなどを見極め、ジャグジーに順次移動し、流れ解散とした。プールの水温が低いのと、ジャグジーの準備が出来ていないためすべての人達を早く自ら上げていきました。気道切開の人でも何事もなく終了しました。

② 13:45~14:35 「らぼ〜と」+「あそ〜と」13名

第2グループと同じように荒井講師のリードのもと、指導員と一緒にプールに入り右回り。初めての指導員も緊張がとれて笑顔が多くなっていきました。アクアヌードルのトンネルや、歌遊びも同じように展開しました。このグループの中には潜ることを楽しんでい人もいました。2回目に入水した人たちは、1回目の人達より障害がやや軽いようで、体力もありました。ジャグジーの準備も出来たため、多くの人達が45分間水に入りました。中には顔をつけたり、潜ったりする人達もいました。よく笑顔が漏れていました。

1回目と2回目の間では指導員の勉強会が行われました。

反省会 午後 14:55～15:30「でらーと」にて

荒井講師を中心に反省会を行いました。まずは、無事に終了し成功！

そして、施設長からは今後も継続して行っていきたいとの話もありました。

事務局としては施設休館中の使用について深慮がなく、水温の事や、ジャグジーの事、新聞社への連絡の事など行き届かない点の反省とお詫びをしました。

初参加の古畑さん、藤崎さんから参加して良かったとのコメントも頂き、反省会を終了しました。

帰宅： 現地出発 午後 15:45

海老名サービスエリアにて休憩

溝ノ口解散 午後 18:15

参加者： 「でらーと」10名

「らぼーと」「あそーと」13名

指導員 14名

講師 1名

事務局 1名

施設スタッフ 9名

すべてで48名の方が参加しました

見学 12名

収入： 0円

支出： 交通費 43,176円(指導員7,648円 有料道路12,960円 ガソリン3,560円
レンタカー19,008円)

講師料 66,000円

講習会費(水中歩行器) 33,523円

合計 142,699円

収支： -142,699円

平成30年度マスターズ

【目的】 競技会への参加により会員同士の親睦を図る
泳力向上を目指し、より深く水泳について理解する

【活動内容】 年間5～6回マスターズの試合に参加 時々の練習会、FIA マスターズスイミング選手権、東京都マスターズ競技会短水路大会(川崎会場での試合にメンバー一人が参加)、湘南平塚マスターズ長距離水泳大会、ジャパンマスターズ、神奈川マスターズ(長水路)

収入：0円(年会費より)

支出：登録料 5,000円 消耗品(マット)23,544円



収支： - 28,544 円

職業拡充事業

【目的】 公共施設やスイミングスクール指導員の就業支援と人材不足解消

収入： 0 円

支出： 広告宣伝費 5,000 円 24,750 円

収支： -29,750 円

川崎市多摩スポーツセンター水泳・水中運動教室

期日： 平成 30 年 10 月～令和 1 年 9 月

場所： 川崎市多摩スポーツセンター

対象： 幼児から高齢者、障がい者

内容： 水泳・水中運動指導

指導員： 専属職員 3 名、アルバイト指導員 12 名、その他ボランティア

目的： 川崎市多摩スポーツセンター内プールにて、アクアムーブメントの理論と実践体系を活かした水泳・水中運動を継続して行い、川崎市多摩区地域の健康とスポーツの推進に寄与する。



収支：	収入	17,703,401 円
	支出	
	職員給与	5,634,000 円
	アルバイト給与	5,075,900 円
	交通費	1,019,472 円
	広告宣伝費	126,360 円
	講習会費	94,793 円
	会議費	1,800 円
	通信費	1,842 円
	支払手数料	52,704 円
	法定福利費	981,797 円
	福利厚生	294,572 円
	交際費	36,126 円
	保険料	61,878 円
	諸会費	16,000 円
	研修費	7,635 円
	事務費	83,170 円
	消耗品費	7,752 円
	合計	13,495,801 円
	収支	4,207,600 円

成果： 今年度は、スタッフの変動が多くあり、一時期参加者数の減少があった。それでも、65歳以上の高齢者のアルバイトが集まり支えて頂いた。これらの方々は、40年以上の水泳指導キャリアがあり、心強い限りであった。若いアルバイトの人達とも上手にコミュニケーションをとり内容の濃い仕事をしていただきました。感謝しています。そのおかげもあり今年度も事故もなく教室を運営できたことが何よりです。

○川崎市多摩スポーツセンター知的障がい者アクアムーブメント

対象 中学生以上で小集団活動が可能な人
会場 川崎市多摩スポーツセンター
日時 毎月第3日曜日 10:00～10:50
参加者 一年間で延べ82名
講師・指導員 3名

中学生以上を対象とした知的障害者の水中運動です。今年度は開催月の参加者が平均10名でした。運動不足解消と社会への参加を目的として、リラックスした楽しい空間をつくっていくように考え、進行しています。今後も同様に定期的に行っていく、地域の人たちに参加を促し、障害を持った方々と地域の方の交流の場にしていきたいと考えています。

○川崎市多摩スポーツセンター知的障がい児アクアムーブメント

場所 川崎市多摩スポーツセンター
時間 水曜 午後5時30分から6時30分
対象 知的障害児
参加者 下記一覧表参照
講師・指導員 8名

今年度は平均して定員の20名を超え每期開催している。子供たちの多くは継続して受講しているので、指導員にも慣れてきて、かなり泳げるものも出てきました。既に高校生となり卒業していった子供たちもいます。プールでの練習では従来通り、指導グループも4つに分け、立位姿勢中心のグループから、25mを泳ぐ練習をするグループに分かれています。泳げる人達も多くなりましたが、集団行動が出来ないで、勝手に動くようなお子さんもいるので、相変わらず指導員人数の確保が必要です。

○川崎市多摩スポーツセンター肢体障がい者アクアムーブメント

場所 川崎市多摩スポーツセンター
時間 水曜 午後1時10分から2時10分
対象 肢体障がい者
参加者 平均3名
講師・指導員 3名

肢体に障がいを持った方のクラスですが、このクラスの参加者も平均3名と少ないのが現状です。マンツーマン指導となっています。多摩スポーツセンターのプール

は入水する際にスロープから入れるので、車いす移動が可能です。施設状況も良いので多くの方々にご利用していただけると幸いです。アクアムーブメント携わる指導員は障がいを持った方々のその特徴に合わせて適切な運動処方を行います。基本は「無理なく楽しく」です。水の特性を利用し身体機能の改善に必要な動きのサポートをしていきます。運動はご本人の意思が、最も重要です。動かしたい気持ちが湧き上がってくるようにお手伝いします。参加していただいている方々は継続して行っています。今後も続けて行っていく予定のクラスです。

○川崎市多摩スポーツセンター キッズ・ジュニアクラス

今年度はスタッフの都合で定員数を減らしたクラスもありますが、多くのクラスではほぼ定員状態が続いています。次第に全体の泳力が向上してきているので、更に泳力向上につながるように、今後も指導員一人一人が、自らの技術を磨き指導方法の上達と開発に努めていく所存です。

○川崎市多摩スポーツセンター シニア・成人・アクアビクス

今年度の参加人数は安定してきました。何度か泳法指導、シニアアクアムーブメント、アクアムーブメントスイム等名称や内容を変更が安定し、それぞれのクラスが充実してきました。今後はさらに、指導力の向上を図り、参加者が安心して楽しく水中運動が出来る状況を確立していきたいと思えます。

○川崎市多摩スポーツセンター 親子クラス

指導員の工夫もあり、今年度の参加人数は安定してきました。土曜日午前中の為か、父親の参加が多いようです。無理をしないで楽しみながら水に慣れていくクラスなので、当 NPO の得意な分野です。今後も多くの方の参加をお待ちしています。

教室参加人数及び出席率

	H29/10/12～12/22		H30/1/9～3/17	
	人数	出席率	人数	出席率
キッズスイミング	200	84.0%	202	80.5%
ジュニアスイミング①	239	89.2%	233	85.1%
ジュニアスイミング②	93	85.2%	88	84.4%
ジュニアスイミング③	16	74.4%	13	77.7%
アクアビクス	51	75.1%	48	77.5%
シニアアクアムーブメント	14	77.1%	16	74.4%
成人スイミング	66	75.9%	69	74.8%
シニアスイミング	87	83.1%	81	85.2%
肢体障がいアクアムーブメント	3	66.7%	3	70.0%
知的障がいアクアムーブメント	24	64.2%	19	74.7%
親子スイミング	9	65.6%	7	84.3%
4 種目泳法指導	12	69.2%	14	70.7%

	H30/4/10～6/30		H30/7/3～10/9	
	人数	出席率	人数	出席率
キッズスイミング	200	84.0%	202	80.5%
ジュニアスイミング①	239	89.2%	233	85.1%
ジュニアスイミング②	93	85.2%	88	84.4%
ジュニアスイミング③	16	74.4%	13	77.7%
アクアビクス	51	75.1%	48	77.5%
シニアアクアムーブメント	14	77.1%	16	74.4%
成人スイミング	66	75.9%	69	74.8%
シニアスイミング	87	83.1%	81	85.2%
肢体障がいアクアムーブメント	3	66.7%	3	70.0%
知的障がいアクアムーブメント	24	64.2%	19	74.7%
親子スイミング	9	65.6%	7	84.3%
4 種目泳法指導	12	69.2%	14	70.7%

冬季競泳選手合宿

期日： H31 年 1 月 4 日～7 日

場所： 静岡県立水泳場

〒421-2116 静岡県静岡市葵区西ヶ谷 357-2

☎054-296-3675

宿泊場所： 鈴桃

〒421-2125 静岡県静岡市葵区足久保奥組 1188

☎054-296-4531

練習日程： 4 日 ①10：00～13：00 ②17：00～20：00

5 日 ①8：00～11：00 ②15：00～18：00

6 日 ①8：00～11：00 ②15：00～18：00

7 日 ①9：00～12：00

参加人数： 17 名(中学生 6 名、高校生 7 名、大学生 4 名)

感想： 今回も昨年同様に某スイミングクラブとの合同合宿なので総勢 90 名超の大人数でした。コーチも熱心に指導し、選手たちも一生懸命泳いでいました。1 日 13,000m を泳ぐハードな練習でしたが、参加者 17 名は一人も脱落せずに泳ぎ切りました。

収入： 講習料 711,590 円

支出： 旅費交通費 バス・宿泊等 332,640 円、130,720 円 36,400 円

支払手数料 1,296 円 保険料 12,730 円



講師料 2名 60,000円

合計 573,786円

利益： 137,804円

大学競泳選手 静岡合宿

期日： H31年3月12日～16日

場所： 静岡県立水泳場

〒421-2116 静岡県静岡市葵区西ヶ谷 357-2

☎054-296-3675

宿泊場所： 鈴桃

〒421-2125 静岡県静岡市葵区足久保奥組 1188

☎054-296-4531

練習日程： 12日 ①18:00～20:00

13日 ①10:00～12:00 ②18:00～20:00

14日 ①10:00～12:00 ②18:00～20:00

15日 ①10:00～12:00 ②18:00～20:00

16日 ①10:00～12:00

参加人数： 4名

感想： 参加者が4名と少なかったことで、練習内容は濃いものとなった。4月2日から開催される競泳日本選手権の為の調整合宿であるが、少し強度の高い合宿としたが、各選手は高いモチベーションを維持して挑戦していた。この合宿の成果を選手権で発揮できることでしょう。

収入： 講習料 189,432円(一人47,358円4人)

支出： 旅費交通費 ガソリン 5,306円

有料道路 6,320円

宿泊等 151,848円

プール使用料 36,000円

保険料 3,935円

補助食 3,024円

講師料1名 25,000円

合計 231,433円

利益： -42,001円

ゴールデンウィーク競泳選手合宿

期日 平成30年5月1日(水)～5日(日) 4泊5日

宿泊 東泉閣 〒940-0088 新潟県長岡市柏町 2-3-11



練習場所 ダイエープロビスフェニックスプール
新潟県長岡市長倉町 1338 番地



練習日程 5/1 15:00～18:00
5/2 8:30～11:00 15:00～18:00
5/3 8:30～11:00 15:00～18:00
5/4 8:30～11:00 15:00～18:00
5/5 8:30～10:00

練習内容 持久力強化を午前練習に行い、午後はスピード練習中心に行った。



感想 高校生、中学生は 6 月 7 月と大切な競技会が続くので、この時期に十分なトレーニングを積み、基礎体力を養成し、準備していくことが大切なので、その意識をもってトレーニングを積むことができた。

収支

収入 参加費 のぼりとスイミング 584,140 円
カワサキスポーツ 576,000 円 合計 1,160,140 円

支出 宿泊交通費 969,860 円
コーチ交通費 19,000 円
保険料 14,960 円
参加賞 24,948 円
会議費 6,800 円 10,309 円
交際費 7,970 円 4,500 円
講師料 50,000 円 合計 1,108,347 円

利益 51,793 円

夏季合同強化合宿

主催 NPO 法人楽しいスポーツを支援する会

担当コーチ 角田篤俊

アシスタント 前田五十鈴 村上鉄平

期日 令和 1 年 7 月 30 日 (火) ～8 月 3 日 (土)

宿泊場所 近畿大学 水上競技部合宿所
〒577-0827 大阪府東大阪市衣摺 2-9-19

練習場所 近畿大学 50m 温水プール
〒577-0805 大阪府東大阪市宝持 3-11-35
近畿大学クラブセンター内



練習時間	7/30(火)	15:30.~18:00	
	7/31(水)	8:30~10:30	15:30~18:00
	8/1(木)	8:30~10:30	15:30~18:00
	8/2(金)	8:30~10:30	15:30~18:00
	8/3(土)	8:30~10:30	



練習内容 夏の競技会において、好成績を残すためにスピードトレーニングと、スタート・ターンなどの周辺テクニックの向上を目的にトレーニングを重ねた。

感想 施設も宿泊所も近畿大学の好意により、素晴らしい環境の下でトレーニングをすることが出来ました。選手もトレーニング内容に意義を見出し、積極的に参加していました。内容の濃い合宿となりました。

収支	収入		参加費	1,227,960 円
	支出	参加賞	42,768 円	
		交通費	397,494 円	
		保険料	23,188 円	
		交際費	15,344 円	
		宿泊費	562,500 円	
		会議費	5,321 円	
		福利厚生	19,049 円	
		講師料	50,000 円	合計 1,115,664 円
		利益	112,296 円	

小学生水辺の野外活動研究

予算 研修費 10,000 円

消耗品費 120,000 円 必要な物品購入

9月24日~26日 西伊豆 雲見夕陽と潮騒の岬オートキャンプ場

台風の通過を待ち、西伊豆にキャンプ研修を行った。参加者は会員と事務局員2名で2泊3日で行った。テント設営、食事づくり、海辺の散策、釣り、砂浜でのキャッチボールやジョギングなどを行った。夏休みが終わったため、実際に小学生を連れていくことができなかったが、小学生が安全に楽しむために必要な環境の把握は出来た。次は、少人数の小学生を連れて実践で研究を重ねたい。

研究費

キャンプ場利用料 10,500 円

交通費 ガソリン代 1,480 円 4,829 円

有料道路代 800 円

合計 17,609 円



研究事業消耗品

超軽量焚火台 16,800 円

マイクロストーブ 5,130 円

タープテント 11,000 円

折り畳みベッド 2 脚 18,960 円

野球グローブ 2,991 円 4,762 円

クーラー 17,980 円

クーラー、机 6,218 円

合計 83,841 円



合計 101,450 円

指導者養成事業

今年度は行う機会がありませんでした。

その他の事業は行いませんでした